

9月25日からいよいよ
「新米コシヒカリ」
を出荷しますっ!!



▲稲の花の開花

坂井ファーム
あんなこと
コンナコト

食物は生きるためにはもちろん、人の健康に大きく関わっています。だからこそ、その食物は健康な生育をしていなければなりません。では、健全な生育のためにはどうするか？

答は食物が望む環境を揃えてやるということです。それが、私たちの仕事なのです。もちろん、農業も経済行為である限り、効率主義になるのは仕方がない。が、そのぎりぎりのラインを守っていきたくと考えます。

具体的に肥料に関してはまず98%は自家産堆肥か有機質肥料でまかなっており、年に一回のみ肥効のバランスが崩れたときのみ調味料みたいな形で使用します。農薬について、小松菜は今現在まったく使用していません。施設全体を防虫網で囲っています。ただ一旦虫が入ってきたら害虫にとって、そこが天国のようなコロニーになるので、子供達が使う採集網をもってハウス内の見回りでウロウロしています。知らない人が見たらいい大人がなにを遊んでいるんだろうと思っているのでは？

農薬が嫌いなのは私が一番農業に反応するからで、体はデカイけど、神経と農薬アレルギーの繊細さには自信が(?)あるから使わないのです。



さて、私たちは「こんぱちろん」から農産物を生産する企業として「坂井ファーム」に生まれ変わったのですが、それは農業を職業とする人を育てていきながら、21世紀のこの国でこの仕事をしたいための手段でした。生産方法は基本的に昔から延々と伝え続いていた農耕方法に変わりはありません。土に種をまき、そのいのちを育み守りながら、次世代の種子である実を収穫

し、それを食し、また種子とする……。ただ、それに近代産業の恩恵を受け機械やコンピュータまで使いつながら、生産性の向上を図っているわけです。(ただこの国の農業特性として少ない耕地、高単価な資材、高い人件費率な

の曾祖母が「生まれた場所の水と三里四方に取れたものを食べていけば、いつまでも丈夫に暮らせるんだよ」と言っていたのを思い出します。ともかく、私たちは鮮度の落ちない内にたべてもらうような販売を考えています。

アッチー——イ！記録的な猛暑が終わり、今は初秋。我が家のコシヒカリもようやく黄金色の穂をかき上げて、まるで私たちにまで丁寧におじぎをしているようです。それにしてもイネは強い。数年前の冷害、昨年の大雨、そして今年は延々と続く猛暑に熱帯夜！今年も頑張った「こん八」を、どうぞお楽しみに！



〈新米コシヒカリ出荷特別号〉

1999年 (平成11年) 9月15日水曜日
発行/坂井ファームクリエイティブ

発行者/坂井孝一
〒950-1133 新潟市嘉木12
TEL 025-280-4300
FAX 025-280-3400

フリーダイヤル 0120-051858
(おこめはこんぱち)

E-mail:sfc@seagreen.ocn.ne.jp

URL
http://www.kamedagou.jp/100/~ask00111

紙面から

坂井ファームの新米コシヒカリ

「こん八」いよいよ出荷!

- 坂井ファーム あんなことコンナコト
- クイズこの花はなに？
- リサイクルには自信があります
- 私たち、坂井ファーム応援団



どで経営環境は決して楽ではありませんが)

「身土不二」(しんどふじ)と言い、土地と体は離れられないと言う意味)という言葉があります。私流に解釈すれば、いろいろな農産物が長い間に自然淘汰されながら、それぞれの気候や地域に合った食べ物に変わってきた。で、産まれ

育った土地で生産された食べ物を食べることは「身土不二」につながるのではないかと思います。大きな意味で言えば、米の日本国産地元米と輸入米にも当てはまるのかな？

そうそう、幼い頃に、今は亡き母方の曾祖母が「生まれた場所の水と三里

トピックス

自家産堆肥が
できるまで

坂井ファームの
堆肥は
手づくりなのでーす!



いろいろな副産物が……



混ぜて2~3か月くらい
栄養たっぷり堆肥の
できあがりー!!



リサイクルには
自信があります

さまざまな副産物をゼーンブ混ぜて
(途中は「クッセン」けれど)
ホカホカの堆肥にして土に…。
この連鎖がミネラルたっぷりの
おいしい野菜やイネを
つくります。

特別企画

クイズ この花は
ナニ?

下の写真は坂井ファームの畑で咲いた、野菜の花です
(中には、花自体を食べるものもありますが……)。さ
あ、一体何の花でしょう。カラーでお見せできないの
か残念ですが、ヒントを便りに当ててみてください。

[答えはこの面のどこかにあるよ]

① 清楚な白い花。鮮やかな緑でつるつるの実がなります。子どもにも嫌われることもあるけれど、栄養あるよ。

② まずは簡単なものから。鮮やかな黄色い花のお尻には、既にちっちゃな赤ちやんが…。

③ ←薄紫色の花が終ると、この夏の味覚(新潟では漬物にすることも多い)が。種類も豊富。

④ ↑黄色いこんな花からは想像のできない真っ赤なまるまるとした実がなります。

⑤ ↑種類はいろいろあるけれど、淡いピンクのこの花は〇〇豆。山形ではだだ〇〇豆とも言います。

⑥ ↑新潟の秋の味覚。花をちぎってさっと茹で、風味と優しいピンクの色合いを楽しみます。

インターネットで
『坂井ファーム』に
アクセスしよう。

「いらっしやいまし 坂井ファームです」と、元気な笑顔が飛び出します。「ごん八通信」バックナンバーや、可憐な野菜の花が覗けます。下のアドレスをクリックしてください。
<http://www.kamedagou.go.jp:100/ask00111>

今年もあります
「手つきモチ」

ご好評をいただいています「杵つき餅」を、今年も販売します。ご希望の方は、申込用紙に○印をつけてください(お電話、FAXの注文もOK)。12月25日頃発送します。モチ米の最高品種「こがねもち」を、筋肉モリモリの男2人が杵と石臼でつきあげるので、この杵つき餅はネバリがあって確かにうまい! と思います。では年末をお楽しみにも。
①このモチは(当たり前ですが)絶対にカビがつきません。(脱水酸素袋で1か月後くらい)

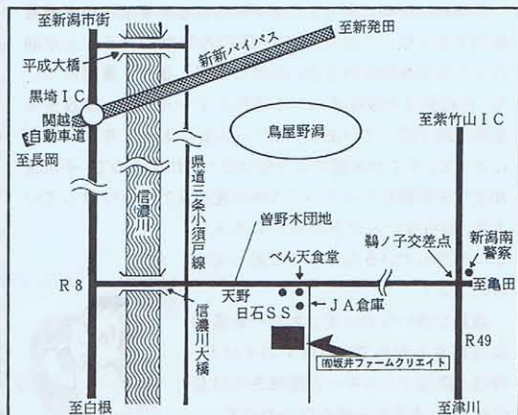
<1kg (15切位) 1,300円>
フリーダイヤル 0120-051858
(おこめはごんばち)



私たち、坂井ファームの
応援団
です!

娘が結婚して新潟に住んでいて、何度か訪れたことがありますが広い農地にびっくりしました。人は優しいし美味しいものもたくさんありますね。特に坂井ファームの「ごん八」はわが家の欠かせないお米。核家族でたくさんいるので、近所の方と10キロずつ30キロを毎月お願いしています。風味が良く、もちもちして大好きです。
(大阪府枚方市 仲野ヒサ子)

坂井ファーム
への道のり



編集後記

やっとごん八通信を出すことができました。いつもギリギリの発信で多くのお客様から予約の催促までいただいた大変申しわけなく思っています。外で仕事をするのは苦にならないのです。がこういう仕事はちょっと……。「クイズ野菜の花」は、カラーで出したかったのですが予算の関係上……にフルカラーでありましたのでよろしくページをご覧ください。
近い内に更新するつもりです。